

布野中学校研究構想図

【学校教育目標】

「自立と共生」自らとふるさに誇りをもち、仲間とともに夢や志に向けて主体的に活動する生徒の育成

【めざす生徒像】

- ① 夢や目標をもち、その実現に向けて努力・挑戦する生徒（生きて働く知識と技能、意欲）
- ② 互いを尊重し、他者と協働できる生徒（社会性）
- ③ 問いを見つけ、主体的に学び、課題解決する生徒（主体性）
- ④ ふるさに誇りをもち、社会に貢献する生徒（貢献）

【布野中学校区が育成を目指す資質・能力】

生きて働く
知識と技能

調整力
(対話力)

主体性
(自己調整力)

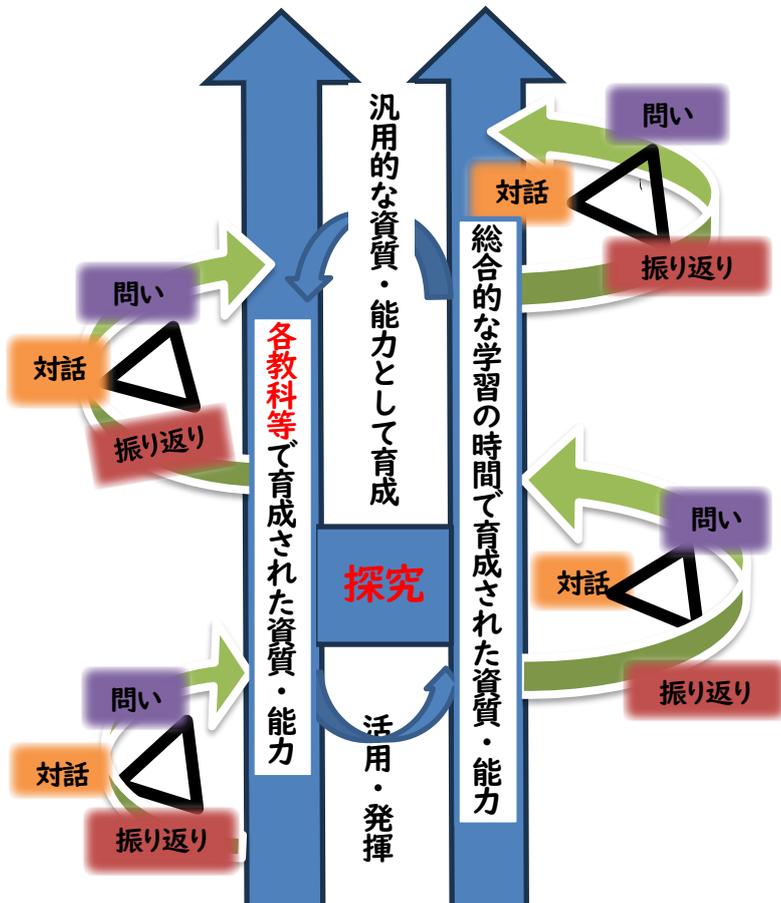
自らへの自信

【研究主題】

主体的・協働的に探究する児童・生徒の育成
～布野 style (問い・対話・振り返り) の授業づくりを通して～

【研究仮説】

「問い」「対話」「振り返り」を軸に、探究的な授業づくりを行い、各教科等と総合的な学習の時間で育成された資質・能力を往還させることで、主体的・協働的に探究する生徒を育成することができるであろう。



問い

以下のことを取組とする

- ・生徒に問いをもたせる方法を考え実施する。
- ・生徒の「問い」の授業スタイルを確立する。
- ・生徒に「問い」をもたせることの効果を検証する。

対話

以下のように定義し、取組を躍進させる

- 「もの」との対話
 - ・教材や事象などに繰り返し立ち返る。
- 「他者」との対話
 - ・「問いかけ」をベースとし、友達に訊く。
- 「自分」との対話
 - ・自分の知識や経験、疑問、気付き等を関連付けたり整理したりする。

振り返り

以下のことを取組とする

- ・教科の目標達成に迫ることのできる「振り返り」の記述の充実。
- ・学習活動の軌道修正を図り、自己調整につながる「振り返り」の充実。
- ・学習意欲を向上させ、学習者主体の学びとなる「振り返り」の充実。